人権施策推進プランの上位計画である総合計画の指標(取組の成果を計るものさし)のうち、本プランで用いることができる指標を追記してはどうか。

第5章

【人権全般に関わる施策】(P25)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の 割合	8.6%	6.0%	4.3%
困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	34.1%	44.3%	51.2%
ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	10.7%	13.9%	16.1%
生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割 合	14.0%	18.2%	21.0%
市役所から発信された情報(広報きしわだ、ホームページ等)が分かりやすいと感じている市民の割合	37.8%	49.1%	56.7%
市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	35.8%	46.5%	53.7%

【2 子どもの人権】(P33)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	23.9%	31.1%	35.9%
子どもの教育を受ける機会が等しく確保されていると感じている市民の割合	36.1%	46.9%	54.2%
子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	20.5%	26.7%	30.8%

【3 高齢者の人権】(P36)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
生きがいを感じることがある高齢者(65歳以上)の市民の割合	44.6%	58.0%	66.9%
高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	25.6%	33.3%	38.4%

【4 障害のある人の人権】(P40)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることがある市民の 割合	45.5%	59.2%	68.3%
障害のある人が自立した生活ができていると感じている市民の割合	12.4%	16.1%	18.6%

【6 地域で暮らす外国籍の人の人権】(P47)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
国際化が進んでいると感じている市民の割合	11.7%	15.2%	17.6%

【15 労働者をめぐる人権】(P60)

	現状	中間値 (R8)	目標 (R13)
仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	50.5%	65.7%	75.8%